

使っている花 ● アマリリス「クリスマスギフト」、ユーカリ「アルビダ」、コニファー「ブルーアイス」

Weekend
Flower
12月



アマリリス

花言葉 誇り／輝くばかりの美しさ

きらめく冬の華
祝祭の季節を彩る美しき大輪

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 茎が空洞で割れやすいためしっかり硬いものを選び、必ず切戻してから活けてください。
- 花が咲きはじめると一気に咲きます。花粉がふいて萎れはじめたら、早めにハサミで摘み取りましょう。他の花に栄養が届き、長く楽しめます。するとさらにベター。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① アマリリスは頭が重たいので、長めに活ける際には高さのある器を選び、倒れないように気を付けます。花粉が散るので、あらかじめ花粉は取り除きましょう。ユーカリやコニファーなどの枝モノは、あらかじめ小分けにカットしておきます。
- ② 2本のアマリリスをやや高低差をつけてカットし、直立するように活けます。
- ③ 器の口元に、アマリリスを支えるように小分けにカットした葉をこんもりとあしらっていきます。ガラスの器に活ける際は、枝が花器の中でバラバラに見えないよう、ユーカリやコニファーの枝もアマリリスの茎の背後に隠れるように活けた方が、仕上がりがきれいです。

冬空に輝く星のように

赤、白、複色…と、クリスマス時期に出回りが増えるオランダ産のアマリリス。ホリデーシーズンの装飾やギフトにもぴったりです。見事な大輪の花は、花弁の光沢も際立って美しく1本でも存在感抜群！春先には日本で育種された国内産が最盛期となり、オランダ産とは趣が異なる八重咲きタイプや小輪系の品種群を楽しめます。

